

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和6年5月27日（月曜） 9時30分～10時45分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書課会議室
出 席 者	（特別顧問・特別参与）： 清水特別参与、寺本特別参与 （職員等）： 政策企画室（広報担当課長 外）
論 点	令和6年度企画広報案及び広報研修等について
主 な 意 見	<p>（令和6年度企画広報案について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市公式LINE等を活用した効果的な情報発信にかかるアドバイスについて、事業者からの一般的なアドバイスを受ける前に、市としてコミュニケーション設計を考えておく必要がある。例えば、各部署の現場からの発信にあたり、人間性（中の人）を出して違うトーンにすることで上手に温かさを出すなど、アイデアの幅を広げるのも良いのではないか。 ・LINEの友だち登録につながる取組として、大人数が一堂に会するイベントで告知すると効果的だと思うが、成人式を市政情報とのタッチポイントとして有効に使えないか。 ・スマートフォンで日常的に漫画を読む人が増えており、LINE等での情報発信においても、役所の堅苦しいイメージを和らげる試みとして、例えば新聞に連載の4コマ漫画のように購読の習慣性を生むような、楽しいコンテンツ作成を検討してみてはどうか。 <p>（令和6年度広報研修について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に研修参加者に共通の課題を課し、研修の場で他の職員の回答と比較したり、講師から改善点を指摘するなどすれば効果的だと思う。 ・行政では事例がないような大胆な発想の民間の広報事例や、リスクコミュニケーションとして民間の炎上事例、それを逆にプラスに変えた事例などについても、職員の発想の幅を広げるという意味で紹介するといい。 ・生成AI使用のリスクについては、著作権や肖像権の考え方などについて、触れておくべきだと思う。 <p>（令和6年度市政広報用映像コンテンツ作成等業務委託について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのメインビジュアルに使用する写真については、人の賑わいやそこに暮らす人々が写っている方が、大阪らしさや温かみを感じられていいと思う。ただし、人物の撮影については、権利関係の問題があるので、事前に出演者を募集したり、イベントでの撮影を事前に告知したり、使用許諾を取ったうえで撮影するなどの工夫をしてみてはどうか。
結 論	本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説 明 等 資 料	

備 考	
関係所属 (部 課)	政策企画室市民情報部広報担当